



新任役員

平成25年度 静岡同窓会関東支部総会・懇親会 テーマ ビバ静岡 いつも青春 いつも心に静岡を！

平成25年7月13日(土)、東京プリンスホテル前庭のガーデンアイランドに、187名の関東地区在住の同窓生が集まり、盛大に静岡同窓会関東支部の総会と懇親会が開かれました。静岡からは、母校の笠井副校長、同窓会本部からは、平

野健市会長他8名の方々、恩師として見城元野球部監督、NHKアナウンサー佐塚氏が来賓としてご出席いただきました。恒例となった静岡応援団OB・OG、静岡音楽部のOB・OGが特別参加して、総数230名を超えるに盛大な同窓会となりました。

第一部 総会

総会では、会計報告・予算案が満場一致で承認され、2年に一度の役員改選が行われました。宗野支部長他主要役員が退任し、新たに支部長に吉澤英夫氏(S38年卒)、副支部長に原初典氏(S40年卒)、齋藤まり子氏(S48年卒)、会計に山中



発行人
静岡県立静岡商業高等学校
同窓会 関東支部
(静岡同窓会関東支部)
〒145-0065
東京都大田区東雪谷2-3-2-501
TEL&FAX 03-3720-3870

編集
関東支部広報部会
平成26年5月28日発行
(毎年1回・5月発行)
題字 初代支部長
湯本克巳氏
第23号

会員一人ひとりの絆を大切に更にその輪を広げて行こう

新支部長 吉澤英夫(S38年卒)

私は、平成25年7月の静岡同窓会関東支部の定例総会において、宗野支部長から支部長職を引き継ぎました。

静岡同窓会関東支部の活動は、静岡大好きと云う多くの諸先輩に支えられて、着実に拡充・発展を続けてきております。しかし、総会・懇親会の年次別出席状況をみると、「昭和50年度以降の卒業生の会員の方々を如何に総会・懇親会に参画して頂くか」が大きな課題



吉澤支部長

となっております。私は、組織強化と活動の活性化に向けて、全力で取り組んでまいります。

■組織の強化

常任幹事を全て専門部会(企画・広報・組織・応援)を各々担当頂くことにしました。これにより各専門部会の企画・立案機能の一層の向上が期待できます。

■活動の活性化

①同好会(ゴルフ・グルメ・歩く会・カラオケ・テニス)および応援部会に對しましては、活動活性化への手助けをするため、「活動活性化支援金」を支給することとしました。

②会員の興味ある催物に関するアンケート調査結果情報の活用、主催者から催物の案内を差し上げるほか、関東支部HPにも掲載するなど幅広い呼び掛けを行います。

- ③同期会を開催して「総会に参加しようキャンペーン」(同期会開催時一人当たり千円の補助金を支給)を推進。
- ④総会運営役員による「若手層への参加を広く呼び掛ける運動」を推進。
- ⑤若手男子および女子パワールの活用。平成年代の若手男子会や女子会の発足に向けて積極的に取り組んでいきます。
- ⑥懇親会では、「同期が集まり、ゆったりと話が出来るゆとりある時間の確保」と「応援団・音楽部OBと会員が輪になって楽しく合唱出来る雰囲気作り」などシンプルな企画・立案に心掛けます。

さあ、今年7月12日(土)の総会・懇親会には、多くの友人に声を掛け合って、ともに声高らかに「波メロデイ」を謳歌しよう。

平成26年度
関東支部総会
懇親会
7月12日(土)

詳しくは13ページをご覧ください。



ブラバン



ブラバンと旗振りおじさん



打掛の望月さんと山葵の望月さん

いつも青春 いつも心に
静商を!!

懇親会は「ビバ静岡
いつも青春 いつも心に
静商を!!」をスローガンに、
S35年卒・S45年卒・S55
年卒の3番幹事で企画・運
営されました。そのプロ
グラムの一つに、長い間
硬式野球部を指導されて
いた見城監督とNHKの
佐塚氏のトークショー・
野球談義があり、関東の
大学で活躍する野球部の
卒業生も急遽壇上と呼ば
び出されて話に加わるなど、
30分という時間があっとい
う間に過ぎていきました。

第二部 懇親会



司会S45年卒 大石倫義さん



生わさび販売

今年の郷土名産品は、わさ
び漬・黒奴・桜海老・タタミ
イワシと鰯の削り節などに加
え、一つの売り物がありました。
一つは、昭和27年卒の望月健
三郎さんが作って出品して下
さった和紙の打ち掛けです。
細かいところまで丁寧に作ら
れており、和紙のしなやかさ
と美しい模様が織物の打掛と
まがうほどの作品で、あっと
いう間に完売してしまいました。
た。7点を寄贈していただき、
販売代金はすべて同窓会に寄
付して下さいました。また、平
成16年卒の静岡生で、日本一



見城元監督と佐塚NHKアナウンサー

のわさび農家となった望月祐
真さんも生の根わさびを静岡
から売りに来てくれて、最初
の30分位で60本が売り切れる
など、大入りでした。
最後は、恒例になったブラ
スバンドの演奏と応援団OB会
とチアOGによる応援パフォー
マンスで、応援歌、エール、校
歌を高らかに歌い上げ、歌に
あわせてサークルダンスで盛
り上がり、最高潮に達したの
でした。
美味しい静岡の料理に舌
鼓を打ち、静岡時代の昔話に
花を咲かせ、郷土名産品をお



チアと一緒に

新任の役員の方々、
よろしくお願いします。



齊藤まり子副支部長



原初典則支部長



山中貴司氏

土産に、来年の再会を約して
同窓会の幕を閉じました。
会計の山中貴司氏が大阪
転勤に伴い、5月10日開催第
48回拡大幹事会で浅井弘三
氏(S40年卒)が後任に選出
され、直ちに引き継ぎが行わ
れました。



応援団OB



高山康明会計監査



浅井弘三会計



君たちの出番だ



応援団OB



在りし日の湯本さん

湯本克巳さんを偲んで

去る、平成26年1月6日、静岡同窓会関東支部顧問 湯本克巳さんが、逝去されました。本会創立から初代支部長としてご尽力されてこられました。本当に惜しい方を失いました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

湯本克巳さんを偲ぶ

天野 寛（S26年卒）

静岡同窓会関東支部創設者で、顧問の湯本克巳さんがご逝去されたことを知り茫然とした。創設に関わった一人として、当時を思い出すまに記すことにした。

平成元年、当時私は第一勧業銀行から中原証券に出向中だった。ある日、新橋交差点で昭和26年卒業以来偶然再会したのが、故・鈴木俊彦君だった。彼は芝大門近くで、外国人大使館の小荷物運送をしているスカイエース株式会社を経営していた。後日、静岡の叔父からたまたま入手した静岡同窓会会員名簿を彼に渡した。その後彼は「関東地区の同窓会をやるんじゃないか。会長に相応しい人がいる。」と言う。その人が一年先輩の湯本克巳さんで中央区佃で紙類販売をしているマルミ屋株式会社の社長をしていた。湯本さんと三人で浜松町のレストランで会食をした。二回目の時、湯本さんが「同窓会は永続的なものにしたい。そのためには資金を蓄積したい。」と言われた。我々も賛同して乾杯した。

翌年10月の同窓会を経て、平成3年7月6日に、静岡同窓会関東支部創立総会を、東京築地スエヒロで、160名の参加者を付て開催した。湯本さんは支部長に就任した。

この間に幹事長の海野昭さんを推進役に、スタッフの努力もあって、現在の組織的活動の基盤が出来上がった。佃のマルミ屋事務所には、年に数回集まり議論したことが懐かしい。

湯本さんは、思いやりのある方で、役員との親睦のために、伊豆大城の泊研修を实行されるなど物心ともにご支援いただいた。後年は夫人の介添えで総会に出席され、会の様子を見守られることが多くなった。たぶん、会の発展に満足だったのではないかと私は推察している。湯本さん本当にありがとうございました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

湯本顧問の逝去を悼む

支部長 古澤英夫

4月初め、湯本顧問の奥様よりご主人が1月6日に亡くなられたとの連絡を頂きました。今は安らかな眠りに付かれていますことと思います。

ここ数年各会合に出席するのは難しい状況とお聞きし、お日にかかる機会はありませんでしたが、お変わりなくお過ごしのこととお思っていましたので、突然の報せは残念な気持ちで一杯です。謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

1990年故湯本克巳氏は献身的な努力で当関東支部を創立され、初代支部長として遺憾なくリーダーシップを発揮、佃にある会社事務所に初めて支部の事務局を設置頂きました。ここに会合で集まった役員は支部ができた喜びで熱気に溢れ、熱心な議論がなされていたと伺っています。

支部創立の数年後に病に倒られましたので、その後の支部の行く末を見ることやご自身の意思を十分伝えることが出来なかったことは、さぞかし無念の思いであったと思います。しかし創立20周年を迎えたこの3年間の支部総会に、本部来賓を含め200名を超える人々がお集まりいただき世代間を超えた交流がなされていることを思うと、創立者の種火は十分に受け継がれており、今後も脈々と受け継がれていくものと思います。私たち支部役員一同は創立時の熱き思いを忘れず、支部を維持発展していくことをお誓いし、追悼のご挨拶といたします。

（合掌）



新人ガンバ!



まだまだ若い



肩組み合って?



静岡からも

ご苦労さまでした。
退任された役員の方々。



西島一二三前副支部長



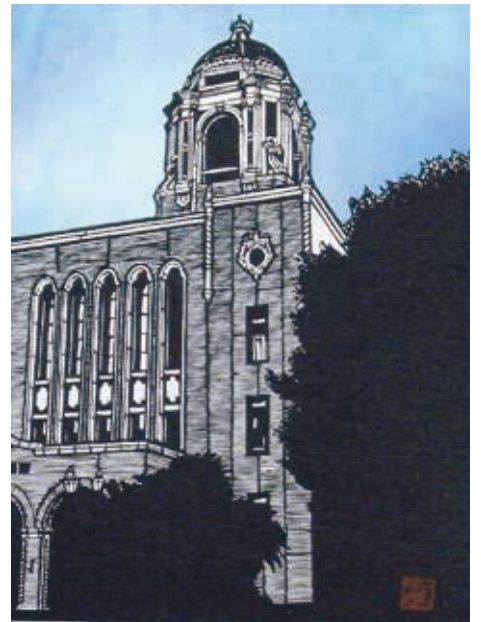
宗野治義前支部長



織部忠義前会計監査



鈴木啓嗣前会計



切り絵 静岡市役所本館一葵塔

豚も煽てりや木に登る

秋山 進 (S35年)



「友情 50 年展」での秋山さん

脳梗塞で重度の障害が残り、リハビリ病院へ、そこで知りあつたゆかいな仲間、心に一片の障害のない人ばかり、私はそこで一枚の切り絵と出会う。秋の柿の木の風景、卒業して最初の職場が畑違いの技術開発部を思い出す。遊び心の中に学べです。退院後時間潰しに仕上げた一枚の切り絵、見てくれた人が、上手とか皆に煽てられ、毎日毎日切り絵に取り組みむ内に、周囲の人の力で新聞に載り、あつという間に個展へと進んでしまいました。

初個展でリハビリ関係者以外の人との出会いが、予期せぬ人、幼な友達、切り絵作家、油絵界の会長ほか、各分野の達人、愛好家など実に多くの来場者にびっくりしました。通じない（私の日本語）会話の中で、家族の通訳などで多

くの切り絵の基本、構図、材料などを学びました。中には売ってほしいという人もいましたが、幼児のような作品で、お断りしました。

何回か個展をやるうちに、個展での会話のことが少しずつ自分流に表現が見えてきた気がしました。最初から何の勉強もせず、切るのも押さえるのも右手一本、文鎮を利用していましたが、多様な定規の穴と文鎮を併用して細部を切ることにしました。でも直

線だけは定規が動くので切れませんでした。カッター任せなので、私の絵には真つ直ぐな直線はありません。それが私流です。

コンクールへの出品も友人に勧められ、全国から募集のものに出品、全国募集でも何度か入賞し、県障害者展でも四度優秀賞をもらいました。全国の切り絵同好会にも参加し、講師の資格を得ましたが、体が不自由のため、行事に参加できないので退会しました。

支援者の中に、足立氏、原川氏、奥川氏、牧田氏、SC関係の諸先生方、先輩はじめ部活の同僚、妻の同級生は女性の半数以上が展示会に集まり、ほか多くの来場者のためにも、少しでも前進した作品を作りたいと思います。

個展のたびに、その時考えていたことや、思っていることをメッセージがわりに配布してきました。それを見たユネスコ協会の依頼で、毎月行なわれる一日講座の講演をしたり、また障害者の日の記念講演をクリストファー大学で、補助してもらいながらの講演などを経験させてもらいました。これも切り絵に取り組んだためと思っています。

最近制作途中の作品とにらめっこする時間が増えました。その時に作品が、私に何かを伝えたいとの気がします。私自身も作品もお互いに納得できるまでならめっこは続きます。そして、合意して次の作業に入ります。そして、出来上がった作品を見ていただいた方に、何かを伝えてくれると信じています。私はいつまでも初心者です。気持ちだけは青春、気楽に見守ってください。

2009年秋の個展前に、友人が流したインターネットを見た会社が、静岡信用金庫

のカレンダーの制作を受けて（静岡切り絵めぐり）不足分を製作しました。重なる時は重なり、翌春同期の友人の「友情五〇年展」の企画が入り、次の春も静岡信用金庫さんの依頼で、二ヶ月間の展示会も開催しました。その頃主治医から「少し休んだら」の勧告もあり、自分にあつたベ

イスの作品作りに専念できる努力をしています。私らしさを前面に出したいと思っています。

夏と冬にスクーリングがあり、先生より直接授業を受けて最後の日に試験を受けます。こちらの方は授業中試験のポイントに触れられる事が多く、授業をキチンと受けると比較的簡単に単位を取れます（但し、お金と時間が掛ります）。私はこの方法で全体の約5割の単位修得をしました。比較的簡単にとはいいましたが、高校卒業後43年経っていた為、特に英語の単位取得には毎回（4回）苦勞しました。予習復習で夜中の2時〜3時まで勉強して授業に出席しました。この時期が生涯で一番勉強しました。この英語4単位取得は難関で、このため他の科目の単位取得も進まず、2年間はギリギリ進級した次第です。

会社の夏季休暇、冬期休暇を利用してはスクーリングに出席したため、在学中の実質長期休暇はゼロの状態



洞慶院参道



ふくろう

61歳からの挑戦

原 初典 (S40年)

61歳で大学入学（通信制）6年掛けて67歳の今春「法政大学」を卒業しました。

入学動機

6年前（2008年）難関の「1級DCプランナー」試験に合格しホッとしていたところ、息子からボケ防止のために通信制大学で学習するよう進められ、「社会人の為の、通信制大学・大学院ガイド」を一冊渡されました。入学手続きを躊躇っていると、「法政大学」が一番歴史も長くカリキュラムや学費の点で有利とのことから、さつさと入学願書を取り寄せてくれた次第で、至って気まぐれな動機でした。

通信制大学の基本は、指定された書籍（平均四〇〇ページ）を読んでリポートを提出し、それに合格すると、単位修得試験を受ける事になります。1冊・約四〇〇ページの中から課題が提出されるため、かなり勉強しないと単位修得出来ません。私は全体の約4割をこの単位修得試験で取得しました。

通信制大学の入学は実質無試験です。しかし、後日わかった事です卒業できる確率は約7%と大変難しく、途中離脱者が圧倒的（93%）です。私は、入学したからには絶対卒業すると強い信念を持って取り組みましたが、途中離脱すると恰好付かないとの思いから、卒業の目途がつく100単位取得（卒業には124単位必要）までは、妻と息子夫婦、娘夫婦の5人以外には内緒にしていた。当然会社にも内緒にしていました。

夏と冬にスクーリングがあり、先生より直接授業を受けて最後の日に試験を受けます。こちらの方は授業中試験のポイントに触れられる事が多く、授業をキチンと受けると比較的簡単に単位を取れます（但し、お金と時間が掛ります）。私はこの方法で全体の約5割の単位修得をしました。比較的簡単にとはいいましたが、高校卒業後43年経っていた為、特に英語の単位取得には毎回（4回）苦勞しました。予習復習で夜中の2時〜3時まで勉強して授業に出席しました。この時期が生涯で一番勉強しました。この英語4単位取得は難関で、このため他の科目の単位取得も進まず、2年間はギリギリ進級した次第です。

会社の夏季休暇、冬期休暇を利用してはスクーリングに出席したため、在学中の実質長期休暇はゼロの状態

関東で活躍する静商OBインタビュー

土屋公二
ショコラティエ
(仏: chocolatier)

チョコレートから様々な
デザートや菓子を作る
チョコレート専門の職人



ショコラティエの土屋公二さんをご存知ですか？マンガやフジテレビの月9番組で人気を博した「失恋ショコラティエ」にも影響を与えた、ショコラティエの第一人者です。その人が、なんと静岡商業卒業生の土屋公二さん（S54年卒）だったのです。

現在は、押しも押されもせぬショコラティエの第一人者の土屋さんに直接インタビューしてきました。取材場所は、渋谷区の富ヶ谷にある「ミューゼ・ドウ・ショコラ・テオブロマ」という土屋さん経営のお店。どうしてショコラティエになったのか、色々なことが起きる人生に向き合う土屋さんの姿勢を興味深く聞いてきました。

(インタビューアー 大石倫義 (S45 年卒))

失恋ショコラティエ

◆ 静商在学中は

応援団に所属し、生徒会長もしていました。学校を卒業したら普通の会社就職する、と普通に考えていました。

◆最初の仕事は？

スーパーに入社しました。しかし、入社3カ月で椎間板ヘルニアになってしまい、大手術を受けることになった。手術は成功したが、手術後のコルセットも取れない時期に自動車で正面衝突事故にあった。時速80kmでの正面衝突だったので死んでもおかしくない事故だったのですが、コルセットが体を守ってくれて命に関わる事態にはならなかった。

◆お菓子作りの

この二つのことを契機に「一度は死んだも同然の人生なのだから、本当に自分がやりたいことをやろう」と考え、好きだったお菓子作りの方向に舵を切りなおしました。

◆フランスの

この時期は言葉もよく分らないので、勉強にはついてゆけなかったが、すべてのことが新しく刺激的で「フランスの文化を吸収し外国人の友人を作ることがとても面白かった。フラン

◆渡仏のきっかけは？

仕事をしながら「本場の高級菓子を知りたい」という想いから、フランスに行くことを決意しました。

苦勞してフランスへの切符を手に入れ、渡仏後はソルボンヌ大学の3カ月の文明講座を受講しました。

◆成功への道は？

6年間のパティシエの修行の後、日本に戻ってお菓子の専門店の仕事に就きました。そして、パティシエからシヨクラティエへと転身し、38才で独立して現在の

多額の開店資金が必要でしたが、後ろ盾が何もなく、金融機関からも融資は受けられず、材料や調理器具の業者さんにも支払時期を延ばしてもらったり、保証人になってもらったりしました。しかし、自分の夢を実現するための計画的かつ大胆な行動が功を奏しました。

◆現在の想いは？

シヨコラティエという職業は、世界ではちゃんとしたステータスがあります。日本で通じるようになったのは、ここ一年位です。それまでは、パティシエの一部としか理解されていなかった。もっとシヨコラティエの名を広めるために頑張っていきたいと思います。

況でした。私の在籍した会社では夏季休暇や冬期休暇を取ると旅行先からのお土産を持ち寄るアットホームな習慣があります、このため私は『都心で遊んでいました』と言つて「草加せんべい」や「東京バナナ」等をお土産と言つて休暇明けに持参し、スクーリングに出席していたことを同僚に気付かれない様にしていました。

関東地区在住者の特権で
春と秋の夜間に約4ヶ月掛

8月後半から卒業記念に任意選択（昨年までは必修）の卒論作成に掛り、12月3日の大安の日に提出し、本年1月29日に口頭試問を受け無事単位取得し、3月24日に日本武道館にて卒業式を迎えました。

なお、口頭試問の折、担当教授から「社会経験豊富な通教生が書いた卒論は経験談満載な内容」として学部生の教材として使用させて欲しい旨お話があり、お役に立てる事ならばと承諾しました。

後輩の皆さんへ

ならばと承諾しました。

通信制大学の学生数は少子高齢化の影響で平成5年をピークに毎年減少していますが、現在約17万人が学習しています。但し、60歳以上に限れば学生数は徐々に増え、現在2万人強と全体の12%を占めている状況です。60歳以上の学生が増

2年間は教養科目中心に学習し、単位取得も通算22単位でしたが、3年目から専門科目を学習しだすと、約40年に亘る実社会での経験が生きて3年目24単位取得（通算46単位）4年目30単位取得（通算76単位）そして、5年目は途中で定年退職したこともあり34単位取得、通算110単位となり、残り14単位で6年目を迎えました。このころやっと静商関東支部の同期や先輩そして義弟の佐塚に大学で学習している旨お話しした次第です。昨年8月に残りの14単位を取得し卒業を確定しましたが、

A man in a dark suit and glasses is holding a white certificate. Behind him is a large banner for Hosei University. The banner features the university's name in English 'HOSEI' and Japanese '法政大学' (Hosei University), and the text '通信教育部' (Distance Education Department) and '法学部・文学部・経済学部' (Faculty of Law, Faculty of Letters, Faculty of Economics).

ミュゼ・ドウ・ショコラ・テオブロマ

THÉOBROMA

151-0063

東京都渋谷区富ヶ谷1丁目14-9

03-5790-2181

<http://www.theobroma.co.jp/>



新旧役員 座談会 これからの同窓会 のあり方

当初、2月15日(土)に予定していたが、関東地方の大雪のため、延期して開催した。

日時は、2014年3月22日(土) 11:00~14:00

場所は、シーボニア メンズクラブで、昼食をしながら、「これからの同窓会のあり方」をテーマに、気楽に語り合いました。

出席者は、期日の変更もあり、当日ご都合の良い方で、宗野前支部長、西島前副支部長、吉澤支部長、原副支部長、鈴木一晴会計監査、高山康明会計監査に広報部会 平井、小林吉照、相川 計9名

静岡のおかげで 今がある

S 「私はスポーツのおかげで、一流企業に就職できた。スポーツができなくなっても、静岡で学んだ情報処理技術のおかげで、コンピュータ関連の仕事で活路を見出すことができた。」

E 「静岡は、時代の先を見越して、早くから今の時代にあつた職業訓練の場を提供してくれた。」

I 「早くから(高校では一番早く)コンピュータを導入した。私はコンピュータ会社に入社したので、学校に説明に行ったことがあります。」

S 「静岡のおかげで、仕事が出来て、いまもそれで飯を食っていくことができています。静岡様さまで。」

女性を意識した 同窓会運営も

O 「先輩と話していると、先輩たちは幸せな生活をしている。気持ちの経済的にも余裕がありますね。一方、若い人は余裕がない。余裕がないから同窓会に出てこないのかな。」

S 「同窓会会費を安くすれば来るのかな?」

E 「私が在籍していた当時は、男性が5クラス、女性が3クラスでしたが、今は女性5クラス、男性3クラスと逆転している。それを意識して、現状を把握して同窓会運営をしていかないと・・・」

I 「『剛健進取の名のもとに・・・』の男意識では人が集まらない。」(笑)

S 「でも、応援団長が女性だ。剛健進取の精神は生きていますよ。」

H 「確かに、静岡音楽祭を聞きに行ったが、ブラバン



宗野治義 (S32 年卒) 前支部長



吉澤英夫 (S38 年卒) 支部長



原 初典 (S40 年卒) 副支部長

同窓会の活性化は、 いかに総会に 出てくれるかだ

O 「現状は女性が多いが、その前に昭和50年代以降の世代の出席率が低いのも問題だ。」

S 「女性の活用、女子会というのもあるが、懇親会にスイーツを出す必要も・・・」

E 「盛り上がった運営幹事の年を大切に、今年はご苦労さん、ありがとう! 次の年につなげていってほしい。」

I 「総会参加人数を競わせたらかどうか? 一番多い学年に『金一封』を出すなど、総会場で出席人数多い年次の順位発表し、表彰したら。」

S 「運営幹事の時は大勢参加してくれるが、その後の総会には出てこない。」

当番幹事の 負担が大きすぎる



高山康明 (S42 年卒) 会計監査

とだが、食べるものも食わずに苦労したのに、何でもここまでやらなければ・・・当番幹事の負担が大きすぎるのでは。」

H 「今は、10年刻みで運営幹事の順番が回ってくるが、前後3年の先輩・同期・後輩で担当するようにしたらどうか?」

O 「お土産売りは負担だ。苦労の割に儲けはない。やめたらどうか?」

S 「静岡の香りや、静岡の懐かしいものを持って帰る楽しさがあるので、やめるのはどうかな。」

E 「常任幹事(企画部)が、当番幹事をサポートする体制を作りつつある。受付や売店の担当は、懇親会前までに終わるようお願いしている。」

I 「当番幹事こそが、自分の企画した懇親会を楽しむべきだね。」

S 「当番幹事の時、静岡からの応援はありがたいが、一時的なもので、関東支部として、その後の広がりが無い。」

同窓会の
これからのあり方に

発想の転換を

H 「たまには着飾っておしやれをして、一流ホテルで、パーティーをするなど雰囲気を変えてみるのでもいいのではないでしょう

か・・・」

O 「同窓会は先輩・後輩の情報交換の場にしたい。」

S 「同窓会は、静岡同窓生（後輩）への援助、就職窓口や相談窓口の役割があっても良いのでは。総会・懇親会の場合だけでなく、日常の中にも、そんな窓口があったら良い。」

E 「先輩の参考になる素晴らしい同窓生の情報が会報に載っているの、会報のバックナンバーを配布したらどうか？」

I 「同期会の集合体が同窓会だ。総会の日に、同期会を開催しますというような企画があってもいいのでは。」

S 「一人だけの参加は寂しい。そう感じたら、その後は参加しない。一人参加や少数参加に、何らかの手立てを



西島一二三 (S37 年卒) 前副支部長

同窓会の
役割を見直そう

H 「今までにない、発想の転換が必要ですね。」

O 「同窓会本部と支部との関係は？会費の納入が重複する？本部の総会参加は制限がある」

S 「野球部やスポーツ部への応援・支援をしているが、文化部への支援をしたらどうか。文化部でも、関東で全国大会がある。今まで個人的に支援したことがある。」

E 「母校への支援も・・・」

I 「同好会の活動を、もっともっと広げていきたいですね。総会にはどうしても参加できないが、同好会には気楽に参加し、仲間を作りたい。」

S 「ある若い世代と話したことがある。若い世代を対象とした『青年会』『女子会』（仮称）を発足したいということが話題になった。インターネットを通じて、意思疎通を図るという考え方



鈴木一晴 (S38 年卒) 会計監査



相川雅美 (S48 年卒) 広報部会

です。」

H 「名簿に登録することなく自由で、何者にも束縛されない活動をしたということであり、最近の若者はこんな考えもある。」

O 「そういう意味で、ホームページのみの活用だけでなく、新しい SNS (Mix・Facebook・Twitter) などにより、お互いに情報や意見交換を行う方法が考えられますね。それを誰がやってくれるかが課題ですがね。」

司会 「旧役員の方は、これまでのお役目ご苦労様でした。新役員の方々には、本日の意見などを参考にされ、静岡同窓会関東支部が、ますます活性化し、発展するようご尽力ください。本日はありがとうございました。」



平井幸雄 (S36 年卒) 広報部会

同期会活動報告



45 年ぶりの初会合 (1969 年 S44 年卒)

まだ無名の会

的野 典子

S44 年卒の私たちの最大のアピールは、2 度甲子園に行ったことではないかと思えます。一年、三年の 2 回、しかも 3 年の時は、50 回記念大会の大阪興国との決勝戦まで進み、県予選から甲子園の決勝戦まで、長い夏を体験。最高に盛り上がった充実の高校生活でした。

そんな輝きを持った私たちは、2 年前の当番幹事をきっかけに、昨年 5 月 25 日関東在住の 10 人の仲間が初集合。同期会補助金の支援をいただき、KITEE「菜々」で会食をした。赤レンガの東京駅舎を見学後、またの再会を約束して散会した。45 年前の静岡時代にタイムスリップ。総会で先輩、後輩と肩組しながら「波メロディ」を一緒に歌いたいなと思った楽しい一日でした。

S38 年卒関東会
卒業五〇年目の

一泊旅行

岡村 優

恒例の一泊旅行も 17 回を数え、平成 25 年 11 月 16 日(土) 17 日(日)に「かんぽの宿 海本館」で開催しました。

今年は卒業 50 年の節目の年でもあり、過去最高の 45 名(関東 17 名・静岡 28 名、男性 35 名・女性 10 名)の参加者でした。幹事室での事前懇談(小宴会)・大宴会・二次会と大いに盛り上がりました。

宿にチェックイン後、大浴場で「名湯熱海の湯」をゆったり・たっぷり堪能し、幹事部屋で宴会までの間、蒲原・磯部君差し入れの「生桜エビ・生シラス」、焼津・稲森君の職人顔負けの「鰻の押しずし」清水・高田君の手作りの珍品「鮪・鮭・鶏、等の燻製」のおつまみで毎年恒例の事前懇談・小宴会で軽く一杯喉を潤しました。

本番の大宴会は、梶山君の司会により静岡・長島君の音頭での乾杯で始まりまし

た。余興では、松木君が「古稀近しのんびりゆったり人生を友の絆よ明日の糧とす」の歌を披露し、参加者全員の生年月日を一人ひとり言い当てていく。まさに驚きの記憶力。

カラオケで皆大いに歌い、美味しいお料理をお腹一杯食べ、アルコールも浴びるほど飲み、昔話して話題は尽きない。大宴

会は大盛り上がりで時間切れ、締めはやっぱり応援団長杉本君による校歌斉唱とエールで終了となりました。

翌 17 日は、相模湾から昇ってきた真紅な朝日を見てから朝風呂に入り、ビールを飲みながら朝食をいただく。宿正面玄関前での全員揃っての写真撮影の後、路線バスにて「お宮の松」へ。

小春日和のボカボカ陽気。前の晩の酔いざましと腹ごなしを兼ね、お宮の松からサンビーチまでをビーチバレーを見ながらのんびりと直帰組を除き 36 名で散策。親水公園で小休止し、昼食会場へとまた歩き。昼食は、「味の四季和食のハーモニー善作」でまたまたのビール・お酒と和食膳・天麩羅・日本蕎麦とボリユームたっぷり満腹となり皆、大満足。

来年は、古稀を迎える目出度い年なので、関東・静岡合同による S38 卒同期一同の旅行を期待します。



幸い先生
は俺の顔
を知らな
いはずだ
から、今
日退部す
れば万事



昭和27年春、まだ籠上中学校の時だった。全国選抜高校野球で優勝した静岡の凱旋パレードを群衆の中で見たっけもんで、それで「静岡はよしと静岡商に行かずか」になった。昭和28年、晴れて静岡商に入学。えりやあことに入学式が終わるや、そのまま体育館で運動部の猛者に囲まれて、応援歌の特訓じゃん。あの頃は上級生は、えりやあ厳しくて街であってもセンコー（先生）よりも先輩に必ず挨拶をしたものだよ。

ところで、静岡野球はふんとに強くて4年間連続夢舞台へ行っただもん。草薙球場はえりやあ通って、応援でうなったり、野次ったりしたっけ。その頃あ、白線ふたすじを被りやあ得意満面で、街で双葉や英和の女学生を見かけりやあ、そわそわしたもんで、遊びも少ない時代だもんで、映画をいっぴやあ見たっけ。「禁じられた遊び」「シェーン」「エデンの東」。振り返ってみれば、敗戦後の耐乏生活を経て、静岡時代は我が国が力強く歩みだした頃だった。白線ふたすじの、あの帽子、そして下駄で闊歩、なつかしいなあ

勝見
勝江

昭和27年春、まだ籠上中学校の時だった。全国選抜高校野球で優勝した静岡の凱旋パレードを群衆の中で見たっけもんで、それで「静岡はよしと静岡に行かずが」になった。昭和28年、晴れて静岡に入学。えりやあことに入学式が終わるや、そのまま体育館で運動部の猛者に囲まれて、応

静商に入学した当時は、女子生徒が非常に少なく、クラスに2人という状況でした。部活を選ぶにあたり興味のあつた演劇部に入部しましたが、男女混成でしたので緊張の連続でした。無我夢中で練習に励んだことを今でも懐かしく思い出します。

援歌の特訓じゃん。あの頃は上級生は、えりやあ厳しくて街であつてもセンコー（先生）よりも先輩に必ず挨拶をしたものだよ。

ところで、静岡野球はふん
とに強くて4年間連続夢舞台
へ行つただもん。草薙球場
はえりやあ通つて、応援であ
つたり、野次つたりしたつ

静岡市公会堂での文化祭においては、演劇「春雷」に出演させていただきました。こうした部活での数々の貴重な体験は、私にとりまして、大きな価値ある経験となりました。その後の私の人生にとりまして、この経験が心の支え、土台の一つとなっております。

け。その頃あ、白線ふたすじを被りゃあ得意満面で、街で双葉や英和の女学生を見かけりゃあ、そわそわしたもんだ。遊びも少ない時代だもんで、映画をいっぴゃあ見たつけ「禁じられた遊び」「シェーン」「エデンの東」。振り

静岡を離れて東京に上京し、仕事、子育て、家事など奮闘の連続でした。気がつけば早や五十年、歳を重ねて無事に今まで来られましたことを、感謝しながら日々を過ごしています。ここで、現状を述べさせ



ていただきます。以前、介護施設に関わる機会がありまして、そこで手芸教室を始めました。まさかこれほどの長期間になるとは、我ながら驚きつつ、現在も継続中です。いま、高齢化が大きな問題の世の中ですが、月2回友人と2人で、デイサービスの方、施設利用者の方々を対象としています。約十数年になりますが、参加者の中には九十歳以上の方も含め、人生の大先輩たちに囲まれ、楽しい会話、冗談などで和気あいあいの中、作品の手作りを行っています。

一方、思い出を語れば尽きませんが、故郷静岡市丸子の実家、裏山茶畑そしてきんかんの実、その他脳裏に浮かぶ諸々一つひとつを元気の源としながら、自身今後を乗り越え頑張っていくたいと思っています

**今思うとゾツとする
運命の分かれ道**

勝山 葆しげ

まもなく喜寿を迎える。老前整理の本を参考に捨てるものを積み上げていたら四冊の日記帳が出てきた。あまりの懐かしさに捨てるに捨てられず感慨にふけていた。まさにそんな時に同窓会報への寄稿依頼が来た。

勝山
蓼しげふ

ることの幸を感じ、孫たちとの遊びにも幸を感じています。現在も、一日一万歩のウォーキングを日課とし、昔懐かしいハーモニカを習って、童謡、演歌と憧れの名曲を楽しんでいます。

いの中、作品の手作りを行
っております。

一方、思い出を語れば尽
きませんが、故郷静岡市丸
子の実家、裏山茶畑そして
きんかんの実、その他脳裏
に浮かぶ諸々一つひとつを
元気の源としながら、自分
自身今後を乗り越え頑張っ
ていきたいと思っています

楽にさせてやろうと、中学卒で就職しようとひたすら考えていたことが書かれている。中学3年の9月22日（月曜日・晴れ）担任の先生がわざわざ家に来てくれたのだ。進学について母親と話し合い、将来を考えるのと今が絶対に思案のしどころと、勧めた学校が静商だ

続中です。いま、高齢化が大きな問題の世の中ですが、月2回友人と2人で、デイスerviスの方、施設利用者の方々を対象としています。約十数年になりますが、参加者の中には九十歳以上の方も含め、人生の大先輩たちにも囲まれ、楽しい会話、冗談などで和気あいあ

静商を受験した理由は何だったのか、日記の中に見つけることができた。私の家は、父親を戦争で亡くし清沢村という寒村の母子家庭だった。私は母の生活を



紅林
勲

表題は作家の村松友規氏が昨年夏の甲子園大会直前に栃木県の地方紙・下野新聞に掲載したエッセーのタイトルである。宇都宮市に居住する29年卒の山田雅子



静岡駅前から呉服町入口付近

長谷川 勉

が気持ちには変わらなかつた。彼女も卒業後市内の大手化粧品会社就職、化粧品モデルとして活躍していた。しばらくして彼女から連絡があり、久しぶりに会つたその時、毛皮のハーフコートを身にまとつた洗練された彼女の容姿に圧倒された。これを機に気持ちが変わえ、いたずら心で始まつた二年に渡る恋は終焉となつた。その後新しい出会いを……

今でも忘れられないドラマのような我が青春時代の一コマです。

さんが記事を送付してくれた。村松氏は城内中学から静岡高校に入学し慶応義塾大学に進んだが、高校進学時に何人かの級友が静岡商業高校へ進学したことに触れている。当時の進学校は静岡で商業方面の家庭に育った生徒は静岡へ進むといふのが普通であつたと記している。定期戦を接点とした校歌を巡る静岡と静岡卒



は35名内外が進んだ。広報委員から青春の思い出として「静商を受験した理由」が例示されたのでここからはその事情に触れてみたい。幼少の頃に父親と死別しており、兄と妹の3人は母親の手で育てられた。父親は漆器塗装の職人で母親はその下地作業で生計を立て子供三人を高校に進学させた。家計が厳しく中学入學

自身の力量不足を改めて反省したが、苦勞した母親と心配をかけた兄妹には最低限の恩返しが出来たものと思っっている。



昭和 30 年当時の校舎正面玄関



業生の深い絆が描写され深い感銘を受けた。平成24年12月から1年間 静岡新聞にも「戯心安記」として連載された。

城内中学在学中は野球少年であった私は静岡野球部の練習試合を放課後によく観戦した。森

当時から将来の大学進学は諦めていたから当然のように進路は静岡としていた。

早く卒業して家計の負担を少なくしたいという思いが強く、その為には比較的に給料の水準が高い金融機関に就職したいという一心でそれなりの勉強はした。

残念ながら
主人 山内 五郎は
2013年（平成25
年）1月4日なくなりま
した。脳梗塞と癌で、1
年3ヶ月入院生活してい
ました。静商同窓会に参
加するのを楽しみにしてい
ましたが、だんだん歩
くのが困難になり行けな
くなりました。

同封された静商の校舎
の写真を飾らせてもらい
ました。きつと見てくれ
たと思います。

残念ながら

主人 山内 五郎は

山内 英子さま より



松坂屋の階上から撮影した
静岡商の昭和30年のイベント、
「車両を使った市内の各商店の
協力で行われた広告コンクール」

カラオケ同好会

恒例忘年会

カラオケバトル



会長代理 齋藤まり子 (S48年卒)

2013年11月30日 (土) 昨年同様、田邊先輩 (S40年卒) のお店『シーボニアメンズクラブ』にて、ランチバイキングの後、カラオケを楽しみました。

嬉しい誤算で参加者は31名、歌えるのは1回と考えると如何に楽しんでいただけるか頭を捻り、5チームで総合点を競うカラオケバトルにしました。

プロの演歌歌手の川守宏 (S51年卒) さんに審査員を快く引受けていただき、厳正な採点での自慢に出演するかの緊張感もあり楽しい中にも闘志を漲らせるあたり流石のSC魂。



優勝したのはコンバットチーム あとは、順番にホワイトライン、白龍健児、剛健進取、波メロディの順。4位のチームには10点満点の方がいましたが、やはりここはチーム力がものを言いました。

今年2014年は

11月29日(土)を

予定しています

永井賢雄 (S29年卒)

小生カラオケ同好会初参加で、後期高齢者。平均寿命まで残り1年の賞味切れを迎えます。なんとか色々々の遊びに挑戦し、寿命延長を試み、緊張して会場に向きました。

すると、同好会幹事の皆様の心温まるおもてなしと、5チームに分かれ白熱した

カラオケバトル、若い人と談笑しながら一献酌み交わし、聞くカラオケで陶酔にひたりました。とても素晴らしい企画でした、とても良い雰囲気で大変楽しくすごすことができました。

興津高里 (S29年卒)

同期の永井君に誘われて初参加しました。参加者31名と大盛況で、初対面の同窓生も多く皆さんと大いに飲み楽しく語り合い楽しいひと時を過ごしました。

特筆すべきはカラオケ大会でわがコンバットチームが優勝したことです。チーム6名の熱唱が優勝を勝ち取った。参加した甲斐があったと大満足でした。

忘年会終了後2次会に参加、1次会で歌い足りない分、13名が次々に持ち歌を歌って楽しめました。

こんなにも楽しいカラオケ同好会、次回も参加したいと思っています。会を運営し企画する役員の尽力に感謝します。

奥 永井さん
手前興津さん



●2013年度の活動内容

- ・初夏 (第49回) コンペ
6月7日 (金)
チェックメイト CC
- ・秋 第50回記念コンペ
・総会・新年会
2014年1月25日
- ・春 (第51回) コンペ
2014年3月26日 (水)
富士 OGM ゴルフクラブ 出島 C

■2014年度の活動予定

- ・初夏 (第52回) コンペ
6月6日 (金)
チェックメイト CC
- ・練習会
8月23日
東映調布スポーツパーク
- ・秋 (第53回) コンペ
9月27日・28日 (土・日)
房総 CC

優勝者のコメント

根岸 巖 (S49年卒)

記念すべき50回コンペにおいて優勝させていただき、大変嬉しく思っています。今回は2回目の参加での甘めのHCと、一緒にラウンドされた3名が、一期上の相川さん、斉藤さん、同期の内田君で、年齢も近くとてもリラックスしてプレイできた事が、勝因のすべてではないかと思っています。



高校卒業後、東京で社会生活をスタートしましたが、職種柄、転勤の連続で札幌、仙台、新潟と転々と、3年前に30数年ぶりに関東に戻っての生活となりました。まだ現役世代ではありませんが、スケジュール調整をしできる限りこの同窓会コンペには参加したいと思っています。



第50回の記念コンペ 2013年10月6日
房総カントリークラブ 参加35名

第51回コンペを開催 (参加者17名)

平成26年3月26日 (水)
富士 OGM ゴルフクラブで開催した。



優勝 杉本博行 (S38年卒)
準優勝 相川雅美 (S48年卒)

テニス同好会

学生時代の経験者や社会人から始めた人等、老若男女七・八名のメンバーで月1回の例会を開催しています。コートの確保が難しいので都心の空きコート (日比谷公園・芝公園) でのウイークデイ開催が通常です。初心者の方の参加は大歓迎です。



活動状況は
支部のHPを
参照ください

テニス同好会 問合せ先
幹事 宗野治義
090-9837-8712
(携帯) お願いします



大代監督を囲む

懇親会に参加して

渡部広志 (S48 年卒)

2014 年 2 月 22 日 (土) 17 時 30 分、一昨年・昨年に引き続き 3 回目の母校硬式野球部監督を関東にお招きしての懇親会が有楽町ニュートキーヨー本店 2 階「さがみ」において盛大に催されました。

昨年までは 2001 年 4 月から指揮をとられ、2006 年夏の選手権に大野健介投手 (早大↓ヤマハ) を擁し 32 年ぶりの出場を果たした見城監督でしたが、今年は昨年 4 月に見城前監督からバトンタッチされた大代茂雄新監督をお招きしての懇親会となりました。

今回は、静岡から安江ネット会会長 (S40 年卒)・ネット会事務局の山中さん (S41 年卒)・関東の宴会が大好きと言う八十濱さん (S40 年卒) の 3 名、関東からは長谷川関東支部応援部会長 (ネット会前会長・S31 年卒) をはじめ S31 年卒・S49 年卒までの 11 名、大代監督を含め総勢 15 名の参加でした。

定刻の 17 時 30 分、主人公は現れません。安江ネット会会長によると監督のお人柄か、選手達の練習をギリギリまで見て出発したく、

大変申し訳ありませんが定刻には間に合わない旨の連絡が事前にあったようです。それを聞き真面目で熱心な方なんだ、と一同納得。

予告通り少し待つこと 18 時ちょっと前、大代監督は颯爽? と現れました。挨拶もそこそこ、に囲む会は始まりました。出席者名簿を見て大代監督の開口一番「私が生まれる前の卒業年次の方々がほとんどですね」とビックリした様子、緊張がますます高まったように感じました。まだ 40 歳代の若い監督、受け答えも真摯でとても真面目な方とお見受けしました。

見城前監督から引き継いで迎えた昨年の夏の選手権は 3 回戦の敗退に終りしましたが、秋の大会から信じられないドラマが始まり、逆転の静岡に大変身! 県大会では静岡に破れたものの準優勝で東海大会に出場、久々の初戦突破を果たしあと 1 つ勝てば 30 何年ぶりの春の選抜大会出場というところまで導いた大代監督、まだまだですと謙遜していましたが 3 月末から始まる春の大会、そして夏の選手権大会へと我々ファンの期待は膨らむばかりです。

そんな中、関東の熱烈なファンからは、国松くんはどうするのか? 練習方法、対外試合のあり方等々・容赦のない質問に真面目に答える大代監督を端から見ておりまして。

まだ経験も浅く伝統校監督のプレッシャーからか、最後まで緊張気味でちょっとお気の毒な感じもしました。(余談ですが、お酒をほとんど飲めないというのもハンデですか?) あつという間に楽しい懇親の時間は過ぎ、恒例の校歌斉唱↓記念撮影をしてお開きとなりました。3 月には関東地区への遠征も組んでいただき、球春・解禁日が本当に楽しみです。

硬式野球部だけでなく軟式野球部も期待大です、頑張れ静岡!!



大代監督を囲んで (前列右から 2 番目が大代監督)

SC「歩く会」

2013 年秋の例会

真鶴半島ウォーク

快晴の 11 月 23 日 (土・祝)

10 時に JR「真鶴駅」前に 12 名が集合 (内女性 3 名) しました。

もっと多くの参加者を期待しておりましたが、真鶴半島は神奈川県西端で遠いのが当日は JR 東海道線が品川駅の線路変更工事の為に東京・横浜間が終日運休に成ってしまったので千葉や埼玉方面の方の参加に影響が出た様に思いました。

遅れて来られる方を想定して次の列車まで待つて出発を 20 分遅らせてスタートしました。

最初に予定していた荒井城址公園をパスして準備体操もせずに真鶴港まで一気に下りました。

海の潮の香りと魚の匂いを嗅ぎながら港湾の「魚市場」や反対の急な山側の「しとどの窟」や「品川台場礎石の碑」を見て歴史の古い「貴船神社」の急で永い石段を登って全員で参拝し、夫々にお祈りをして降りてから、綺麗に整備された堤防を琴ヶ浜まで心地良いウォークでした。

舗装された上りの曲がりくねった道路をしばらく行くと「御林遊歩道」という森林浴が出来る整備された登山道を登って下って半島の先端の高台「ケーブ真鶴」へ、ここから



グルメ同好会に初参加

土岐守行 (S36 年卒)

幹事 Y さんの案内により、JR 中央線国立駅からバス利用。国分寺市のブルーベリー無農薬栽培で有名なログハウス「榎戸農園」。都会のオアシス・夏を惜しむセミの声にうつとり・ログハウスの奥側には都会とは思えない自然が・何気ない器に花が・都会にみる自然との調和と静寂感に心は和む。

江戸ソバリエ (S30 年卒の古井陸志さん) の指導により、そば打ちを体験。出来上がった新そばを、まずミネラル水だけで喉へ・新そばの味とこしのある美味だ・そのあとは、わさびを少しソバに、そして、そばつゆを少しつけて、最高の贅沢だ! 帰りに無農薬栽培のブルーベリーを購入。新鮮でその味は健康的でハツラツ気分だ! GOOD!

ソバリエさん、参加の皆さん、榎戸農園さんに感謝です。



2013 年 9 月 7 日 (土) 20 名参加

野球定期戦で静岡高校に 6対1で完勝 2年振りの勝利

牧野・森 両投手が好投

強打の静岡に打ち勝つ

高須、國松選手がホームラン

応援部会 長谷川勉 (S31年卒)

5月11日(日)に新装成った静岡草薙球場で第56回野球定期戦が開催され静岡が静岡に6対1で快勝した。エース牧野投手は球速・変化球のキレとも申し分なく春季県大会で強打を發揮して準優勝した静岡打線を散発6安打に抑えた。攻撃陣も2本塁打を含む5本の長打で得点を重ねた。スクイズの成功、盗塁刺殺、牽制球による挟殺、ダブルプレーの成立、無失策などほぼ完璧な試合運びで静岡の反撃を寄せ付けなかった。久し振りの草薙球場での定期戦であり両校応援合戦にも熱気が感じられた。

得点経過

3回裏 先頭7番戸田がレフト前ヒット、8番高須が送りバンド・パスボールで戸田三塁へ、9番牧野のピッチャー前スクイズで戸田を還し先制。4回裏 先頭2番本杉がレフト前ヒット、3番百鬼が送り、二死後5番加藤のセンターオーバー三塁打で本杉を還し2

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E	Umpire
静岡	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	6	0	PL 第 28 回 静岡 草薙
静岡	0	0	1	1	1	3	0	0	X	0	6	1	0	本 橋 月 田
1 2 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9													
4 8 H 3 5 9 6 7 2	6 8 4 9 7 3 2 5 1													
岸内平大石安廣堀	望小館園大河戸高													森
山山村野留垣本瀬内	月堺山松村合田須													

投手 牧野→森 捕手 戸田
本塁打 高須 (5回) 國松 (6回)
三塁打 加藤 (4回) 二塁打 戸田 (6回) 小堀 (7回)
(通算対戦成績 静岡21勝 静岡35勝)



右・鈴木野球部長
左・筆者

中央が大代監督
春季大会。清水庵原球場にて



春季県大会は 初戦敗退

選手権大会

のシード権を失う

これより先に行われた春季大会で、中部地区3位の戦績で県大会に進み選手権大会のシード権確保を狙ったが東部地区の桐陽高校に4対1で敗れ夏の大会はノーシードで戦うことになった。相手投手の好投、好守備、徹底した強攻策に主導権を奪われ実力を發揮できなかった。予想外のまさかの敗戦であった。

静岡新聞は県大会展望の中で各地区の優勝チーム以外で静岡を優勝候補に加えていた。秋季東海大会ベスト4の実績や、春季大会優勝校の日大三島高校に勝利した練習試合内容等からもその実力は高く評価されており、定期戦勝利をばねに夏の大会の頂点を目指してほしい。



ゆりーと

軟式野球部

全国大会3連覇を目指していた宿敵中京高校(岐阜)を東海大会初戦で、3対2で下し、準決勝で大同

大同高校を4対0、決勝戦で桑名高校を5対2で破って優勝。8年振り17回目の全国大会出場を果たした。初戦で優勝経験のある新見高校(岡山)に延長10回1対0でサヨナラ勝ち。準々決勝で出場歴15回の古豪新田高校(愛媛)に延長10回3対2で惜敗した。この試合の9回裏、静岡のサヨナラ勝ちを狙ったホームスチールがタッチアウトになる場面を朝日新聞が大きく報道した。

第68回国民体育大会 (東京国体)に出場 同窓会関東支部 から応援

から応援

全国大会出場チームから選抜された10チームが参加して第68回国民体育大会が東京都八丈島の南原スポーツ公園野球場で行われた。静岡は初戦で全国大会ベスト4の秋田商業に後半守備が乱れ5対0で破れた。

軟式野球部に対し関東支部から全国大会出場の後援に20万円、国体出場のお祝い金として2万円を交付させていただいた。関東地区での国体開催でもあり応援部会の立場で八丈島に応援に行き笹原校長先生、杉山軟式野球部部長に挨拶する機会を得た。

新チームは秋季東海大会に出場し決勝戦に進出したがライバル中京高校に3対0で敗れた。練習試合で強豪校相手に素晴らしい結果を残しており2年連続の全国大会進出も夢ではないと思う。



スポーツ祭東京2013
第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会

関東遠征試合日程

- 5月31日(土)
千葉英和高校
千葉県八千代市村上709-1
- 6月1日(日)
東海大学付属菅生高校・
花咲徳栄高校 変則ダブル
東京都あきる野市菅生1817
- 6月22日(日)
関東第一高校
専用球場 千葉県白井市富士216
(学校所在地ではありません)
- 7月6日(日)
桐蔭学園高校
横浜市青葉区鉄町1614

会場アクセス・連絡先等は
同窓会関東支部ホームページをご覧ください

2014年度(平成 26 年度)静岡同窓会関東支部 総会 & 懇親会

静岡のおもてな

7月12日 土

受付 11:00～ 総会 12:00～
講演 12:45～ 懇親会 13:05～
東京プリンスホテル ガーデンアイランド

静岡の
応援団OB &
チアガールOG
パフォーマンス
音楽部OB
&OGの演奏



静岡のお土産品

清水屋の小饅頭と黒奴
根わさび・わさび漬け
噂のどら焼き



静岡の味

黒はんぺん
しらす
桜えび

静岡の地酒



静岡のコメと名水で
造られた酒

日本テレビ
「行列ができる法律相談」
で話題となった
澤井一博先生のお話
静岡OB 元・広島カープ
池谷公二郎氏
の挨拶



静岡・プライベートブランド
「剛健新酒」あります
当日販売
静岡の地酒を試飲できます



池谷公二郎 (S46 年卒)
私たちの同期・S46 年卒と
S36 年卒、S56 年卒の皆さんが
今年の当番幹事です。

澤井 一博 先生
1954 年生まれ。静岡東高、学習院大学卒
川根高、島田商、藤枝西、静岡中央高、
清水南を経て、2011 年から静岡で教鞭を執る。

総会・懇親会の出欠回答と会費の納入方法

会 費

	年会費	懇親会費
女性	7,000 円 (2,000 円 + 5,000 円)	
	年会費	懇親会費
男性	9,000 円 (2,000 円 + 7,000 円)	

なお、卒業 4 年目まで無料

出欠連絡は同封の**出欠ハガキ**にて 6/30 (土)迄

会費納入方法

同封の**口座振替**(手数料無料)または**振込用紙**
にて、事前にお振込みにご協力ください。

残念ながらご欠席の方も、**年会費 2,000 円**を同様に
お振込ください。

より多くの方のご出席と会費および寄付金納入
のご協力をお願いいたします。



会場へのアクセス方法

JR 線・東京モノレール浜松町駅から徒歩 10 分
都営地下鉄三田線御成門駅(A1)から徒歩 1 分
都営浅草線大江戸線大門駅(A6)から徒歩 7 分
都営地下鉄大江戸線赤羽橋駅から徒歩 7 分
地下鉄日比谷線神谷町駅(3 番)から徒歩 10 分
<http://www.princehotels.co.jp/tokyo/access/index.h>

静商同窓会関東支部役員名簿

(注)個人情報保護の為住所・電話番号を非表示としました。

役職名	卒 年	氏 名	住所略
顧問	昭和30年	海野 昭	東京都板橋区
	昭和32年	宗野 治義	東京都港区
支部長	昭和38年	吉澤 英夫	東京都大田区
副支部長	昭和40年	原 初典	町田市
	昭和48年	齋藤 まり子	東京都江戸川区
幹事長	昭和42年	小林 幸義	松戸市
副幹事長	昭和48年	青木 洋一	東京都品川区
会計	昭和40年	浅井 弘三	東京都杉並区
会計監査	昭和38年	鈴木 一晴	東京都中野区
	昭和42年	高山 康明	三郷市
常任幹事	昭和31年	長谷川 勉	船橋市
	昭和32年	織部 忠義	藤沢市
	昭和34年	鈴木 啓嗣	横浜市泉区
	昭和35年	秋山 卓男	柏市
	昭和36年	平井 幸雄	八王子市
	昭和37年	西島 一二三	藤沢市
	昭和38年	杉本 博行	東京都足立区
	昭和40年	中畑 稔	千葉市若葉区
	昭和41年	小林 吉照	横浜市港南区
	昭和42年	山口 ひろみ	さいたま市中央区
	昭和43年	岡本 朗子	船橋市
		長橋 修	千葉市緑区
	昭和44年	的野 典子	船橋市
	昭和45年	大石 倫義	横浜市戸塚区
	昭和48年	相川 雅美	横浜市戸塚区
	昭和49年	高山 房之	市川市
	昭和54年	金原 張尚	東京都大田区
	平成6年	若尾 剛志	東京都練馬区
幹事	昭和23年	関 勉	八千代市
	昭和24年	森下 壹雄	柏市
		内藤 義人	鎌ヶ谷市
	昭和26年	天野 覚	国分寺市
	昭和27年	望月 健三郎	南足柄市
	昭和28年	上山 富義	藤沢市
		知光 敬矩	東京都杉並区
	昭和29年	山田 雅子	宇都宮市
		川村 通裕	横浜市青葉区
	昭和30年	古井 陸志	立川市
		大森 泰次	越谷市
	昭和31年	一色 正一	川崎市麻生区
		渡辺 忠章	大和市
	昭和32年	松井 邦浩	鴻巣市

役職名	卒 年	氏 名	住所略
幹事	昭和33年	曾我 和善	東京都杉並区
	昭和34年	小長井 武夫	東京都渋谷区
	昭和35年	中川 明巳	東京都練馬区
	昭和36年	前山 忠弘	さいたま市緑区
	昭和37年	増田 数茂	横須賀市
		大石 恒雄	府中市
	昭和38年	梶山 恭一	西東京市
		後藤 忠昭	浦安市
	昭和39年	青柳 秀雄	海老名市
		川崎 衛	調布市
	昭和40年	神山 孝	さいたま市緑区
		田邊 勉	横浜市都筑区
	昭和41年	松本 豊	我孫子市
		良知 章男	佐倉市
	昭和42年	吉野 秀男	川崎市麻生区
		高塚 年明	藤枝市
	昭和43年	瀧浪 利信	川崎市麻生区
		富田 正巳	相模原市
	昭和44年	長山 静枝	柏市
		木村 雅美	横浜市金沢区
	昭和45年	安藤 俊	春日部市
		山梨 隆史	横浜市都筑区
	昭和46年	稲葉 和男	東京都杉並区
		大野 康彦	東京都江東区
	昭和48年	青島 正一	印西市
	昭和49年	井原 治	横浜市神奈川区
		芳澤 正明	茂原市
	昭和50年	杉本 幸雄	東京都練馬区
	昭和51年	井上 真理子	川崎市麻生区
		中平 整子	東京都中野区
		萩原 克則	入間市
		竹内 弘美	東京都世田谷区
	昭和54年	矢部 正志	川口市
	昭和56年	高柳 佐和美	国分寺市
		小菅 秀子	市川市
	昭和57年	石井 徹	横浜市保土ヶ谷区
	昭和58年	田中 彰二	横浜市神奈川区
	平成6年	浦田 輝	東京都台東区
	平成7年	芦澤 洋介	藤沢市
	平成12年	村松 太一	野田市
	平成16年	李 慎	東京都渋谷区

平成 25 年度 会計報告

1. 一般会計(平成 25 年 4 月 1 日より平成 26 年 3 月 31 日まで)

区分	項 目		実算額
収入の部	前 期 繰 越 金		276,744
	本年度収入	総 会 会 費	1,256,170
		年 会 費	668,000
		寄 付 金	507,000
		本部助成金	300,000
		会報広告収入	110,000
		預金利息等	60,692
		小 計	2,901,862
合 計		3,178,606	
支出の部	本年度支出	総 会 費 用	1,407,655
		会報発行費	332,800
		専門部会活動費	180,300
		同期会補助金	10,000
		会 議 費	225,429
		運営諸経費	316,256
		寄付金	200,000
		小 計	2,672,440
	支 部 基 金 組 入		0
次 期 繰 越 金		506,166	
合 計		3,178,606	

2. 基金会計

(単位:円)

支部基金	項 目	金 額
	前年度末残高	4,400,000
	本年度繰入額	0
	本年度末残高	4,400,000

3. 財産目録(平成 26 年 3 月 31 日現在)

項 目	金 額
銀行預金 三井住友銀行 普通預金	4,400,000
銀行預金	474,461
手元現金	31,705
合 計	4,906,166

上記の通りご報告いたします。

平成 26 年 4 月 21 日

静商同窓会関東支部 会 計 山中 貴司 ㊞

監査の結果

上記の報告に相違なく、適正である事を認めます。

平成 26 年 4 月 21 日

静商同窓会関東支部 会計監査 鈴木 一晴 ㊞
会計監査 高山 康明 ㊞

NO.XX 平成26年 5月28日			静商同窓会関東支部会報			第23号						
会費・寄付等 納入者御芳名 （敬称略：順不同、単位：千円）												
会員の皆様の温かいご支援ご協力に対しまして厚く御礼申し上げます。平成26年3月までに納入頂いた方々のご芳名を下記のとおりご報告申し上げます。 作成にあたっては、誤字、記載漏れ等のないよう注意しておりますが、万一手違いがありました場合は深くお詫び申し上げます。												
(注)氏名の右*印は平成25年度総会出席を示します。												
卒 年	氏 名	金額	卒 年	氏 名	金額	卒 年	氏 名	金額				
昭和16年	田中 幸太郎	5	昭和30年	薬科 繪造	2	昭和35年	小林 一男	2*				
昭和17年	石垣 貞一	2	昭和31年	井上 孝信	2*		小澤 廣記	5				
昭和20年	薬科 練治	2			一色 正一	2		杉山 陸朗	2*			
昭和21年	嶋田 安雄	2			義村 貴一	2		青木 正和	2*			
	鈴木 恒太	2			紅林 勲	3*		中川 明巳	3*			
昭和23年	関 勉	5			笹下 日出男	2		長島 弘子	2*			
	良知 敏夫	2			勝見 勝江	2		坊野 清之	8*			
昭和24年	山本 直樹	2			大原 章利	2		鈴木 祐輔	2			
	山本 昭吾	3*			大石 幸男	2		鈴木 春恵	2*			
	森下 壹雄	3*			長谷川 勉	7*	昭和36年	横島 啓枝	5*			
	深尾 孝	3*			渡辺 忠章	3*			海野 治	3*		
	石田 徳次郎	2*		木村 明雄	2		高木 英雄	2*				
	前田 俊夫	2*	昭和32年	阿井 勝利	32*		鷺坂 勉	2				
	増田 和也	2			伊藤 雅章	2		小長井 建昭	5*			
	内藤 義人	2			岩下 寛治	5		小林 育代	2			
	油井 徳二	5*			山島 利一	2		松下 孝	2			
	里見 勝弘	2			宗野 治義	8*		松平 俊男	5			
昭和25年	湯本 克巳	30			小柳 晴孝	2		上杉 隆信	3*			
昭和26年	庄司 靖夫	10			松井 邦浩	3		杉山 篤	5			
	天野 覚	4			松本 一字	8*		石井 清史	2			
昭和27年	安田 春雄	2			植野 大次郎	2		前山 忠弘	3*			
	伊東 越朗	2			織部 忠義	5*		前田 雄幸	5*			
	甲賀 二郎	2		杉山 捷三	5		増井 博志	2				
	山村 庸太郎	2		増田 佳秋	2		増田 勝江	4*				
	志田 実	2		堤 正義	2		大石 康年	3*				
	寺田 勝美	2		田中 俊昭	2		池ヶ谷 捷之	4				
	上田 伸子	2		藤田 攻三郎	2		築地 鋭行	2				
	浅井 英一	2		木佐森 達夫	5*		堤 訓子	2				
	朝比奈 一郎	2	昭和33年	和田 武明	4		田中 貞雄	2				
	梅田 定男	3			高橋 勲	2		渡辺 秀世	2			
望月 健三郎	24*			薩埵 英司	2		土岐 守行	5				
鈴木 孝夫	2			三浦 斌	2		筒井 照子	2				
昭和28年	上山 富義	10			秋山 賢司	2		平井 幸雄	2*			
	鈴木 基之	3*			上條 佐恵子	2		柳田 享	2			
	薬科 年衛	2			森田 幸子	2		鷲野 喜八郎	2*			
	昭和29年	阿部 勝子		2*	昭和34年	曾我 和善	13	昭和37年	安川 榮子	5*		
		安池 貢		2*			増田 欣也		2		坂井 康二	4
		浦山 實		2			鈴木 五郎		9		山梨 理恵子	2
		永井 賢雄	4*			安池 和高	2*			寺山 勢津子	2	
		宮川 欣也	2*			桑原 達夫	3*			松田 厚子	4	
		興津 高里	3*			戸井 政広	9			松田 弘	12	
		原田 雄吉	2			高木 美子	2			西島 一二三	5*	
榊原 貞夫		2		三尾 規子		2			青島 幸一	2		
山岸 光男		2		柴 義弘		2			増田 数茂	7*		
山田 雅子		5*		秋山 敏夫		2			大石 恒雄	5*		
小坂 悦男	2*		小長井 武夫	2*		長谷川 英樹	3*					
小松 英夫	3*		常盤 秀樹	10		林 喜久次	3*					
上野山 三平	2		水野 恵司	2*	昭和38年	鈴木 守	3*					
川村 通裕	3*		杉山 光男	2			岡村 優	2*				
前島 幸有	3		青木 利浩	2			花村 磯男	2				
鈴木 正子	2*		大村 隆明	2*			梶山 恭一	4*				
昭和30年	伊藤 広治	5		池田 峯雄		2		亀山 邦彦	2*			
	稲垣 桂子	2		竹内 祥子		2		吉田 茂夫	2*			
	海野 昭	24*		田村 富男		2		吉澤 英夫	23*			
	古井 陸志	3*		土屋 堅固		2		五十嵐 昭夫	2			
	高木 慶二	2		畑 幸男		2		互井 まり子	2			
	佐藤 富士夫	4*		伏見 重夫		4		後藤 忠昭	3*			
	柴山 佳久	2		平井 シズヨ	2		佐藤 亘	3*				
	杉山 智通	2		藪崎 公一	2		斎藤 誠治	7*				
	成岡 武	2		鈴木 啓嗣	3*		山本 文雄	13*				
	石貝 晃司	2*	昭和35年	和田 政治	2		小泉 慧	6				
大森 泰次	2			芹澤 輝俊	3*		松本 晃治	2				
大村 光平	5			金子 きのえ	2*		上杉 義昭	2				
藤田 実	2			甲賀 邦夫	2*		杉本 博行	8*				
服部 勲	2*			山田 昌之	2*		浅場 利朗	2*				
服部 善男	2			市川 幸子	2*		増田 実	3*				
望月 秀雄	2			宗野 賢次	2		都築 勝義	2				
堀内 鋒行	3*			秋山 卓男	8*		八木 勝司	2				
卒 年	氏 名	金額		卒 年	氏 名	金額	卒 年	氏 名	金額			
昭和38年	福嶋 春子	2		昭和39年	鈴木 一晴	13*		福嶋 春子	2			
	鈴木 一晴	13*			河田 正勝	2*		鈴木 一晴	13*			
	河田 正勝	2*			山内 功	2		河田 正勝	2*			
	山内 功	2			杉山 賢次	2*		山内 功	2			
	杉山 賢次	2*			杉山 俊夫	2*		杉山 賢次	2*			
	杉山 俊夫	2*			青柳 秀雄	3*		杉山 俊夫	2*			
	青柳 秀雄	3*			川崎 衛	3*		青柳 秀雄	3*			
	川崎 衛	3*			曾根田 正美	2		川崎 衛	3*			
	曾根田 正美	2			長田 勤	2		曾根田 正美	2			
	長田 勤	2			檜林 勝	2		長田 勤	2			
昭和40年	安達 久男	2*		安達 久男	2*		安達 久男	2*				
	黒田 忠志	2*		黒田 忠志	2*		黒田 忠志	2*				
	塩沢 敏雄	2*		塩沢 敏雄	2*		塩沢 敏雄	2*				
	関塚 仍子	7*		関塚 仍子	7*		関塚 仍子	7*				
	見城 正博	5*		見城 正博	5*		見城 正博	5*				
	原 初典	8*		原 初典	8*		原 初典	8*				
	市川 優	3		市川 優	3		市川 優	3				
	小早川 宏	2*		小早川 宏	2*		小早川 宏	2*				
	森谷 綾子	7		森谷 綾子	7		森谷 綾子	7				
	神山 孝	2*		神山 孝	2*		神山 孝	2*				
神谷 雅男	2*		神谷 雅男	2*		神谷 雅男	2*					
須川 福男	2*		須川 福男	2*		須川 福男	2*					
石貝 篤	4*		石貝 篤	4*		石貝 篤	4*					
石川 唯夫	2*		石川 唯夫	2*		石川 唯夫	2*					
浅井 弘三	3*		浅井 弘三	3*		浅井 弘三	3*					
中畑 稔	3*		中畑 稔	3*		中畑 稔	3*					
中野 幸子	2		中野 幸子	2		中野 幸子	2					
中野 睦夫	2		中野 睦夫	2		中野 睦夫	2					
長田 豊	2*		長田 豊	2*		長田 豊	2*					
長尾 健次	3*		長尾 健次	3*		長尾 健次	3*					
田邊 勉	3*		田邊 勉	3*		田邊 勉	3*					
内海 廣二	2		内海 廣二	2		内海 廣二	2					
八十浜 隆司	3*		八十浜 隆司	3*		八十浜 隆司	3*					
鷺巢 雅彦	2*		鷺巢 雅彦	2*		鷺巢 雅彦	2*					
榎本 哲夫	4		榎本 哲夫	4		榎本 哲夫	4					
海野 富夫	4		海野 富夫	4		海野 富夫	4					
境 静子	4*		境 静子	4*		境 静子	4*					
高木 光子	2*		高木 光子	2*		高木 光子	2*					
秋山 康雄	2		秋山 康雄	2		秋山 康雄	2					
小林 吉照	5*		小林 吉照	5*		小林 吉照	5*					
松本 豊	7*		松本 豊	7*		松本 豊	7*					
森 秀男	3*		森 秀男	3*		森 秀男	3*					
長島 弘之	2		長島 弘之	2		長島 弘之	2					
土方 八重子	2		土方 八重子	2		土方 八重子	2					
福石 守	2		福石 守	2		福石 守	2					
福島 正五	3*		福島 正五	3*		福島 正五	3*					
坊野 やえ子	2		坊野 やえ子	2		坊野 やえ子	2					
坊野 秀美	8		坊野 秀美	8		坊野 秀美	8					
矢込 俊吾	7*		矢込 俊吾	7*		矢込 俊吾	7*					
良知 章男	10		良知 章男	10		良知 章男	10					
吉野 秀男	3*		吉野 秀男	3*		吉野 秀男	3*					
橋本 孝一	5		橋本 孝一	5		橋本 孝一	5					
高山 康明	3*		高山 康明	3*		高山 康明	3*					
高塚 年明	5*		高塚 年明	5*		高塚 年明	5*					
山口 ひろみ	2		山口 ひろみ	2		山口 ひろみ	2					
山田 鐘作	2*		山田 鐘作	2*		山田 鐘作	2*					
小坂橋 米子	2		小坂橋 米子	2		小坂橋 米子	2					
小林 幸義	8*		小林 幸義	8*		小林 幸義	8*					
村上 恵作	2		村上 恵作	2		村上 恵作	2					
鶴岡 純代	4*		鶴岡 純代	4*		鶴岡 純代	4*					
内藤 泰敏	5*		内藤 泰敏	5*		内藤 泰敏	5*					
北川 陽子	5*		北川 陽子	5*		北川 陽子	5*					
岡本 朗子	2*		岡本 朗子	2*		岡本 朗子	2*					
鎌田 和枝	2		鎌田 和枝	2		鎌田 和枝	2					
岩下 喜美枝	2*		岩下 喜美枝	2*		岩下 喜美枝	2*					
橋 みちよ	2		橋 みちよ	2		橋 みちよ	2					
原木 妙子	2		原木 妙子	2		原木 妙子	2					
卒 年	氏 名	金額	卒 年	氏 名	金額	卒 年	氏 名	金額				
昭和43年	佐藤 秀子	2	昭和44年	鷺坂 悦朗	4		佐藤 秀子	2				
	鷺坂 悦朗	4			秋山 八重子	2*		鷺坂 悦朗	4			
	秋山 八重子	2*			小山 幸男	2		秋山 八重子	2*			
	小山 幸男	2			小林 茂	3		小山 幸男	2			
	小林 茂	3			小林 幸二	3*		小林 茂	3			
	小林 幸二	3*			石田 愛子	2		小林 幸二	3*			
	石田 愛子	2			瀧浪 利信	5*		石田 愛子	2			
	瀧浪 利信	5*			長橋 修	4*		瀧浪 利信	5*			
	長橋 修	4*			八木 訓二	3*		長橋 修	4*			
	八木 訓二	3*			林 和義	5*		八木 訓二	3*			
昭和45年	下嶋 千恵子	5*	昭和46年	星野 修司	3*		下嶋 千恵子	5*				
	星野 修司	3*			星野 修司	3*		星野 修司	3*			
	長山 静枝	10			長山 静枝	10		長山 静枝	10			
	的野 典子	5*			的野 典子	5*		的野 典子	5*			
	田嶋 直子	2*			田嶋 直子	2*		田嶋 直子	2*			
	北川 真	2			北川 真	2		北川 真	2			
	木村 雅美	3*			木村 雅美	3*		木村 雅美	3*			
	林 かほる	5*			林 かほる	5*		林 かほる	5*			
	安藤 俊	2*		昭和47年	安藤 俊	2*		安藤 俊	2*			
	桑名 知子	2*				桑名 知子	2*		桑名 知子	2*		
山梨 隆史	2*		山梨 隆史		2*		山梨 隆史	2*				
大石 倫義	2*		大石 倫義		2*		大石 倫義	2*				
白井 勝	3		白井 勝		3		白井 勝	3				
遠藤 直大	2*		遠藤 直大		2*		遠藤 直大	2*				
岡島 治樹	2*		岡島 治樹		2*		岡島 治樹	2*				
宮城 守	2*		宮城 守		2*		宮城 守	2*				
三石 輝子	2		三石 輝子		2		三石 輝子	2				
杉山 正明	2*		杉山 正明		2*		杉山 正明	2*				
大野 康彦	2*	昭和48年	青木 輝美	2		大野 康彦	2*					
青木 輝美	2			青木 輝美	2		青木 輝美	2				
依田 寿江	2			依田 寿江	2		依田 寿江	2				
岩城 一恵	2*			岩城 一恵	2*		岩城 一恵	2*				
牛村 優子	2			牛村 優子	2		牛村 優子	2				
寺沢 政見	2*			寺沢 政見	2*		寺沢 政見	2*				
森 隆幸	2			森 隆幸	2		森 隆幸	2				
青島 正一	2*			青島 正一	2*		青島 正一	2*				
青木 洋一	2			青木 洋一	2		青木 洋一	2				
相川 雅美	4*			相川 雅美	4*		相川 雅美	4*				
渡部 広志	3*		渡部 広志	3*		渡部 広志	3*					
富井 商之	2		富井 商之	2		富井 商之	2					
北條 高志	2*		北條 高志	2*		北條 高志	2*					
齋藤 まり子	3*		齋藤 まり子	3*		齋藤 まり子	3*					
高山 房之	6*	昭和49年	高山 房之	6*		高山 房之	6*					
佐合 陽子	2			佐合 陽子	2		佐合 陽子	2				
佐竹 清美	4			佐竹 清美	4		佐竹 清美	4				
手塚 文子	2			手塚 文子	2		手塚 文子	2				
大塚 典子	4*			大塚 典子	4*		大塚 典子	4*				
醍醐 寧子	2			醍醐 寧子	2		醍醐 寧子	2				
内田 晃	3*			内田 晃	3*		内田 晃	3*				
田形 晋	2			田形 晋	2		田形 晋	2				
川守 宏	2*			川守 宏	2*		川守 宏	2*				
竹内 弘美	2			竹内 弘美	2		竹内 弘美	2				
金原 張尚	3*	昭和50年	金原 張尚	3*		金原 張尚	3*					
山中 貴司	3*			山中 貴司	3*		山中 貴司	3*				
大沼 弘明	2			大沼 弘明	2		大沼 弘明	2				
矢部 正志	2			矢部 正志	2		矢部 正志	2				
麓 龍之助	2			麓 龍之助	2		麓 龍之助	2				
葉山 裕	2			葉山 裕	2		葉山 裕	2				
伊藤 勝司	9			伊藤 勝司	9		伊藤 勝司	9				
若尾 剛志	5			若尾 剛志	5							



あつあつの
てんぷら
新鮮な刺身料理

品川区大崎 3-5-2 JR大崎駅
エスティー大崎 107 西口徒歩3分
電話 03-3779-3895

日曜・祭日・第3土曜日定休
営業時間 ランチ 11:30~13:30
夕食 17:00~22:00

河田 正勝(S39 年卒)



ISO9001(品質)取得
HI-KES(環境)取得

(株)鈴木塗装工務店

取締役会長 鈴木 守(S37 年卒)

〒120-0022 足立区柳原 2-30-14
TEL: 03-(3882)2828 FAX: 03-(3879)0420
URL: <http://www.suzukitosou.com>

有限会社 印刷工房

〒234-0054 横浜市港南区港南台1-16-5-101
TEL&FAX 045-835-0421
eメール insatukobo@nifty.com
小林吉照(昭和41年卒業)

アイデア創出から、特許・商標・意匠出願、知財活用まで徹底支援！
技術、デザイン、ブランドの知財複合戦略もおまかせ下さい。

今知的財産事務所

弁理士(登録番号15168) 今 智 司
弁理士(登録番号13202) 今(吉澤)和希子※

〒105 0004 東京都港区新橋6 20 4 新橋バインビル 5階
Tel: 03-6809-1485 Fax: 03-6809-1486
E-mail: s-kon@kon-ip.jp URL: <http://kon-ip.jp>
※吉澤英夫(S38年卒)の娘の事務所です

平成26年7月オープン予定 随時ご予約受付中



自立の方も要介護の方も、私たちにご相談下さい。

サービス付き高齢者向け住宅

トレモンテ明日館

安心に包まれた穏やかな生活をご提供いたします。

アクセス

東北自動車道、宇都宮 IC より車で約30分
北関東道、上三川 IC より車で約20分
JR宇都宮駅より、車で約10分
東野バス: JR宇都宮駅西口より「東峰循環」
または「平松循環」系統で約15分
「月見が丘児童公園前」で下車 徒歩1分

株式会社ミヤマコミュニティ トレモンテ明日館

宇都宮市陽東2丁目 14-4 TEL 028-678-9337
URL <http://tremonte.net> E-mail otoiawase@tremonte.net
相談役 山田 雅子(S29 年卒 旧姓中條)

税理士法人 A T T

東京都中央区日本橋1 丁目7 番4 号
第一正明ビル

TEL 03-3278-8381

FAX 03-3278-8629

代表社員 高山 房之(S49 年卒)
税 理 士

LOCO-MOTION Box Lunch's Kitchen

仕出し弁当・ロケ弁・ケータリングロコモーション



日銀貨幣博物館見学会のお知らせ

見学会等内容

日銀貨幣博物館を見学の後、
有志による昼食懇親会。

開催日 6月21日(土) 11:00~

集合場所 日本橋・三越本店のライオン像前

午前10時50分集合(時間厳守でお願いします)

連絡先(吉澤英夫)

☎ 090-4936-7063(携帯)

メールアドレス: yff33334@nifty.com



Trattoria MACHI

イタリア家庭料理(トラットリア マチ)
新鮮な海の幸・季節野菜

東急東横線学芸大学東口駅前(目黒区鷹番 3-3-19)

03-3710-3984

定休日 毎週水曜日

営業時間 ランチ 11:40~14:30 ディナー 17:30~22:00

但し 日曜・祝日は 17:30~21:00 (ラストオーダー)

(昭和 32 年卒 宗野 治義の娘の店です)

テレビ東京
「出没アド街ック天国」
で紹介されました